

平塚市橋りょう長寿命化修繕計画
(橋りょう個別施設計画)



橋りょう長寿命化修繕計画

目 次

1. 計画の背景と目的・・・・・・・・・・・・・・・・	1 頁
2. 計画の対象橋りょう数・・・・・・・・・・・・・・・・	2 頁
3. 健全性の把握に関する基本的な方針・・・・・・・・	3 頁
4. 老朽化対策における基本的な方針・・・・・・・・	4 頁
5. 費用の縮減に関する基本的な方針・・・・・・・・	8 頁
6. 点検・計画期間及び修繕内容・時期・・・・・・・・	9 頁
7. 計画による効果・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1 頁
8. 新技術等の活用方針と費用縮減の具体的な方針・・・・	1 2 頁
9. 学識経験者等の意見聴取・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2 頁
【別紙 1】 今後実施する橋りょうの修繕内容及び時期・・	1 3 頁

1. 計画の背景と目的

1) 背景

本市が管理する橋りょうは、令和7年（2025年）3月現在 208 橋であり、その多くは高度経済成長期に整備したものです。点検や日常パトロール等により適切な維持管理に努めてきましたが、竣工後 50 年を経過する橋りょうの割合が増加し老朽化による維持管理費用や架替え費用の増大が課題となっています。

「平塚市国土強靱化地域計画」では、大規模自然災害に備え事前に防災及び減災への取組として橋りょうの長寿命化を位置づけています。避難経路や物資輸送経路等の安全性を高めるためにも、定期的な点検や診断により橋りょうの状態を把握することが重要です。

国は平成 25 年（2013 年）6 月に道路法を改正し道路施設の点検に関する技術的基準を規定したほか、平成 26 年（2014 年）7 月には道路法施行規則の一部を改正する省令などを施行し道路管理者に対して橋長 2 m 以上の管理する全ての橋りょうを 5 年に 1 回、近接目視による点検を義務づけました。

本市では、行動計画として「平塚市公共施設等総合管理計画」（令和 3 年（2021 年）5 月改定）を策定したうえで、全ての橋りょうの点検を実施し令和 2 年（2020 年）3 月に「平塚市橋りょう長寿命化修繕計画」を策定しました。

本計画は、計画策定から概ね 5 年が経過したことから新たな管理橋りょう 11 橋を加えた 208 橋について、令和元年（2019 年）から令和 5 年（2023 年）の点検結果を反映し「橋梁長寿命化修繕計画基本方針（令和 5 年（2023 年）4 月 公益財団法人神奈川県都市整備技術センター）」に基づき改定したものです。計画期間は令和 7 年（2025 年）4 月から令和 12 年（2030 年）3 月の 5 年間としました。

橋りょう長寿命化修繕計画の策定経緯

計画策定年版	点検年度	橋りょう数	備考
令和 2 年 3 月	平成 26 年～平成 30 年（1 巡目）	197 橋	策定 （令和 5 年 3 月 一部改定）
令和 7 年 3 月	令和元年～令和 5 年（2 巡目）	208 橋	改定（本計画）

2) 目的

「平塚市公共施設等総合管理計画」（令和3年（2021年）5月改定）や「平塚市道路中期ビジョン（平成29年（2017年）11月）」に基づき橋りょう長寿命化修繕計画を改定します。計画の目的は以下のとおりです。

①優先順位の明確化

橋りょうの管理方針や損傷状態を踏まえ、修繕を実施する優先順位を健全性などで明確にします。

②財政負担の軽減、予算の平準化

損傷が軽微な段階で予防的な修繕などを行うことで、財政負担の軽減や予算の平準化を図ります。

③メンテナンスサイクルの構築

点検・診断の結果に基づき必要な措置を着実かつ効率的・効果的に実施します。これらの取組を通じて得られた施設の状態や対策履歴などの情報を記録し、次期点検・診断等に活用するメンテナンスサイクルを構築します。

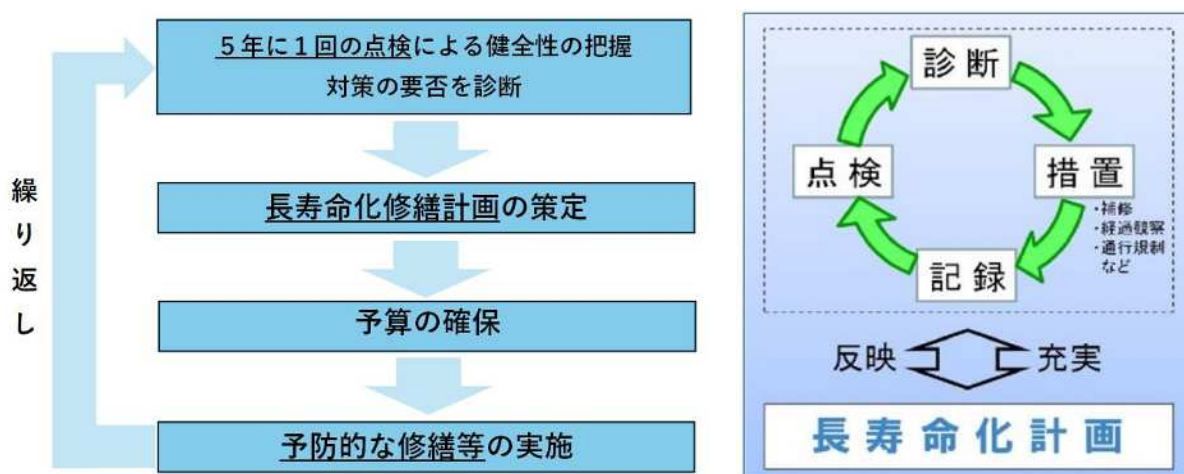


図1-1 メンテナンスサイクルによる点検・診断における評価の流れ

※出典：道路のメンテナンスサイクルの構築に向けて／平成25年6月
／社会資本整備審議会 道路分科会 道路メンテナンス技術小委員会

2. 計画の対象橋りょう数

幹道		一般市道		合計
市指定緊急輸送道路 補完道路	その他	市指定緊急輸送道路 補完道路	その他	
17	37	1	153	208

3. 健全性の把握に関する基本的な方針

1) 健全性の把握

本市では、令和元年（2019年）から令和5年（2023年）までに全208橋を点検しました。点検結果は、平成26年（2014年）7月の「道路法施行規則の一部を改正する省令」及び「トンネル等の健全性の診断結果の分類に関する告示」により、表3-1に示す区分として健全性で分類しています。

表3-1 健全性の診断結果

健全性		状 態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

出典：神奈川県市町村版定期点検要領【橋梁編】令和2年6月 P.24、P.29

出典：橋梁定期点検要領 国土交通省道路局 令和6年7月 P.9

2) 点検結果

令和元年（2019年）から令和5年（2023年）までの点検結果は、健全性Ⅰ（健全）が132橋（64%）、健全性Ⅱ（予防保全段階）が62橋（30%）、健全性Ⅲ（早期措置段階）が13橋（6%）、健全性Ⅳ（緊急措置段階）が0橋（0%）でした。

神明橋は河川改修に伴い架け替えたため点検結果には含みません。また、前河原橋は上記点検結果では健全性Ⅲ（早期措置段階）でしたが、令和6年度に詳細調査の結果、健全性Ⅳ（緊急措置段階）のため通行止めとし、対応については検討中です。

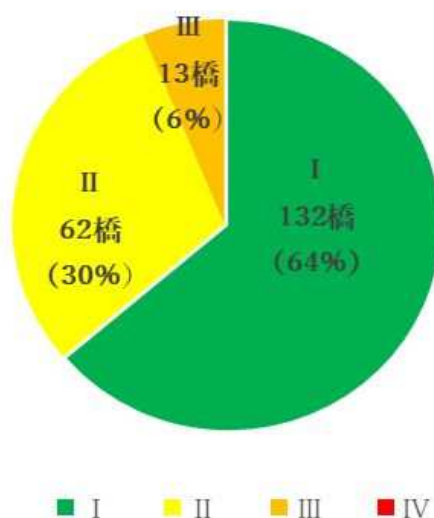


図3-1 橋りょう診断結果

4. 老朽化対策における基本的な方針

1) 管理水準

「橋梁長寿命化修繕計画基本方針」に基づき、利用者の安心や安全を確保するとともに修繕における社会的影響が小さく、機能の低下が予測可能な予防保全型管理とし健全性Ⅰを管理水準とします。そのため、健全性Ⅰではない区分を修繕対象と位置づけます。修繕後は健全性Ⅰとなるようにします。

表4-1 維持管理のタイプと管理方法

維持管理のタイプ	維持管理・更新の考え方	管理方法
予防保全型	5年に1回の点検や診断などに基づき、橋りょうの機能に支障が生じる前に修繕することで橋りょうを保全します（予防的措置など）。	健全性Ⅱ（予防保全段階）で修繕等を行い、橋りょうの健全性Ⅰ（健全）を確保します。（修繕対象施設）
事後保全型	定期的な点検や診断の結果に基づき、橋りょうの機能に支障が生じる可能性を発見した段階で必要な措置を講じます（大規模修繕や更新など）。	健全性Ⅲ（早期措置段階）で、修繕や更新等の措置を行い、橋りょうの健全性Ⅰ（健全）を確保します。

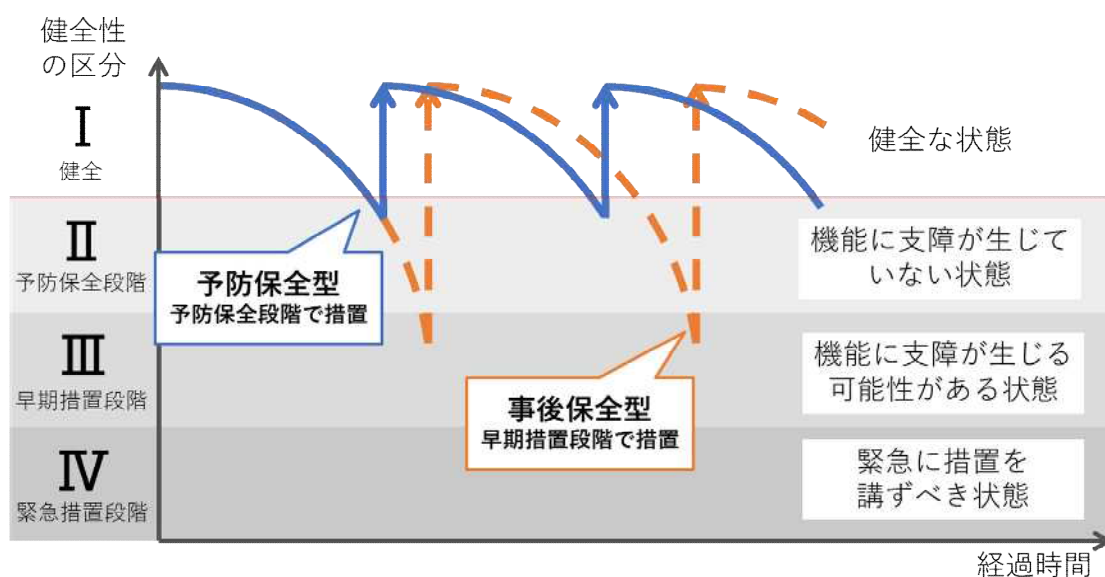


図4-1 管理水準

2) 管理方針

健全性Ⅱ（予防保全段階）と診断した橋りょうは、予防保全の観点から予算の状況などにより修繕していきます。修繕した橋りょうは、健全性Ⅰ（健全）となるようにします。

なお、健全性Ⅲ（早期措置段階）と診断した橋りょうは、５年以内に優先して修繕することを基本とします。また、健全性Ⅳ（緊急措置段階）と診断した橋りょうは、緊急的な措置として通行止めや早急な修繕の検討を行います。

表4-2 管理方針

健全性の区分		管理水準及び管理方針	修繕優先度
I	健全	健全な状態であり、修繕の対象外です。	(低い)
II	予防保全段階	予防保全の観点から、予算の状況などにより、修繕などを実施します。	
III	早期措置段階	5年以内に優先して修繕などを実施します。	
IV	緊急措置段階	緊急措置が必要な状態であるため、通行止めや早急な修繕の検討をします。	

3) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋りょうを良好な状態に保つため、日常的な維持管理としてパトロールや清掃などを実施します。

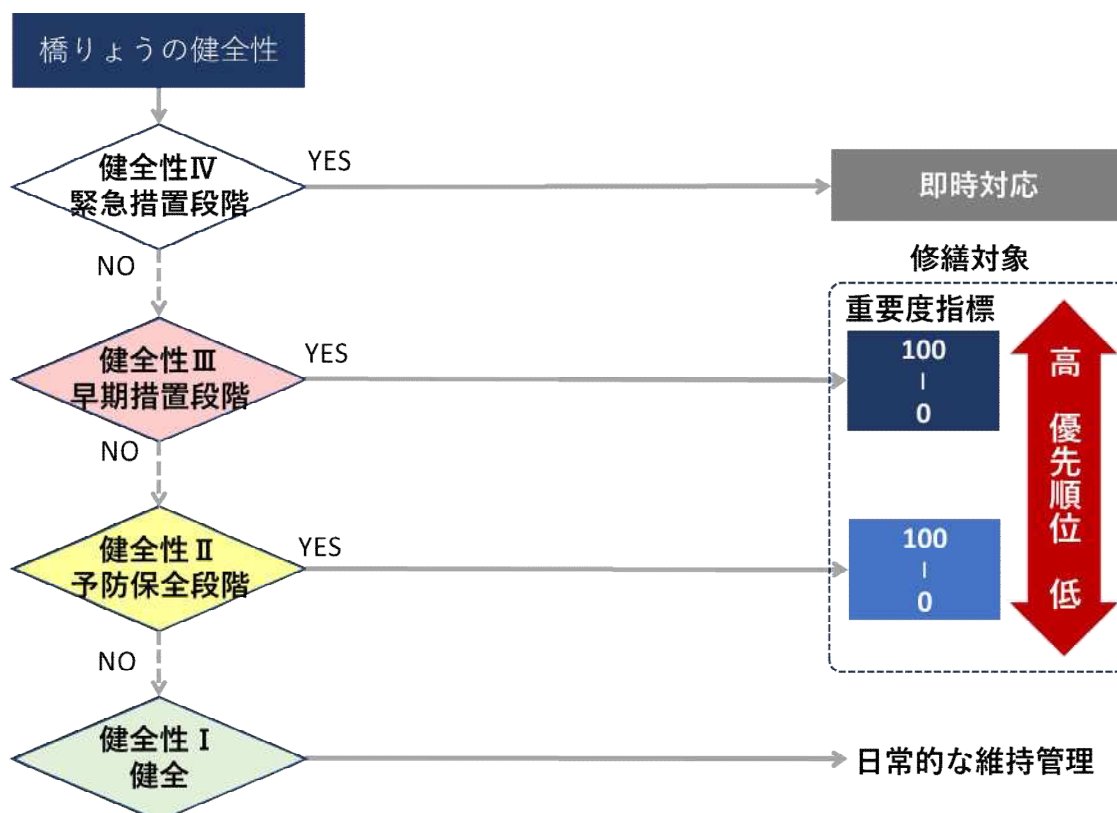
なお、地震や集中豪雨が発生した場合は、橋りょうの安全性を確認するため臨時点検などを検討していきます。

4) 修繕の優先順位に関する基本的な方針

管理方針や損傷状態を踏まえ優先順位を設定します。優先順位は、管理方針（表4－2）と重要度指標（表4－3及び表4－4）から図4－2のとおりとします。

表4-3 重要度指標の考え方

視点	重要度の評価を行う際の捉え方（考え方）
利用者	施設の利用度が高いほど、劣化や不具合等が生じた場合の影響が大きい（＝より優先的に管理する必要がある）。
第三者	施設に劣化や不具合等が生じた場合に、施設を利用していない者（第三者）への影響が大きい（＝より優先的に管理する必要がある）。
管理者	傷みややすさや対策しづらさから、劣化や不具合等が生じた場合に発生する影響が大きい（例：工事期間、通行規制、費用面等）。



重要度指標：利用者、第三者、管理者の視点により重要度を点数で評価したもの

図4-2 修繕の優先順位

表 4-4. 重要度指標の配点

視 点	評価項目		配点
利 用 者	緊急輸送路指定	緊急輸送路等（緊急輸送路、補完道路、広域避難経路等）	15
		緊急輸送路等に指定されていない	0
	路線種別	1 級道路	5
		2 級道路	3
		その他道路	0
	交通量 （総交通量）	4,000 台/日以上	10
		1,500 台/日以上～4,000 台/日未満	7
		500 台/日以上～1,500 台/日以上未満	3
		500 台/日未満	0
	バス路線	バス路線（コミュニティバス路線を含む）	5
その他		0	
第 三 者	交差条件	高規格道路・鉄道（NEXCO、新幹線）	20
		上記以外の鉄道（JR 在来線、JR 貨物、私鉄）	15
		国道・県道	10
		市道・その他第三者被害の恐れがある施設	5
		その他（河川・用水路等で第三者被害の恐れがない施設）	0
管 理 者	構造条件	下記以外	10
		特定の橋梁（15m 以下の H 鋼桁・RC 床版桁等）	5
		溝橋	0
	交通状況	車道橋	5
		人道橋	0
	施設規模	橋長 50m 以上	10
		橋長 15m 以上 50m 未満	5
		橋長 15m 未満	0
	経過（供用）年数	50 年以上	10
		50 年未満	0
	大型車交通量	1,000 台/日・方向以上	5
		500 台/日・方向以上 1,000 台/日・方向未満	3
		500 台/日・方向未満	0
	塩害等影響度	海岸線からの距離 200m 以下 又は 凍結防止剤散布あり	5
		海岸線からの距離 200m を超える かつ凍結防止剤散布無し	0
			100 点満点

出典：橋梁長寿命化修繕計画基本方針 令和5年4月一部改定

5. 費用の縮減に関する基本的な方針

予防保全段階から修繕を行うことで大規模修繕を回避し、ライフサイクルコストの低減を図ります。また、PDCAサイクルを確実に実行することで、計画的な維持管理に取り組めます。

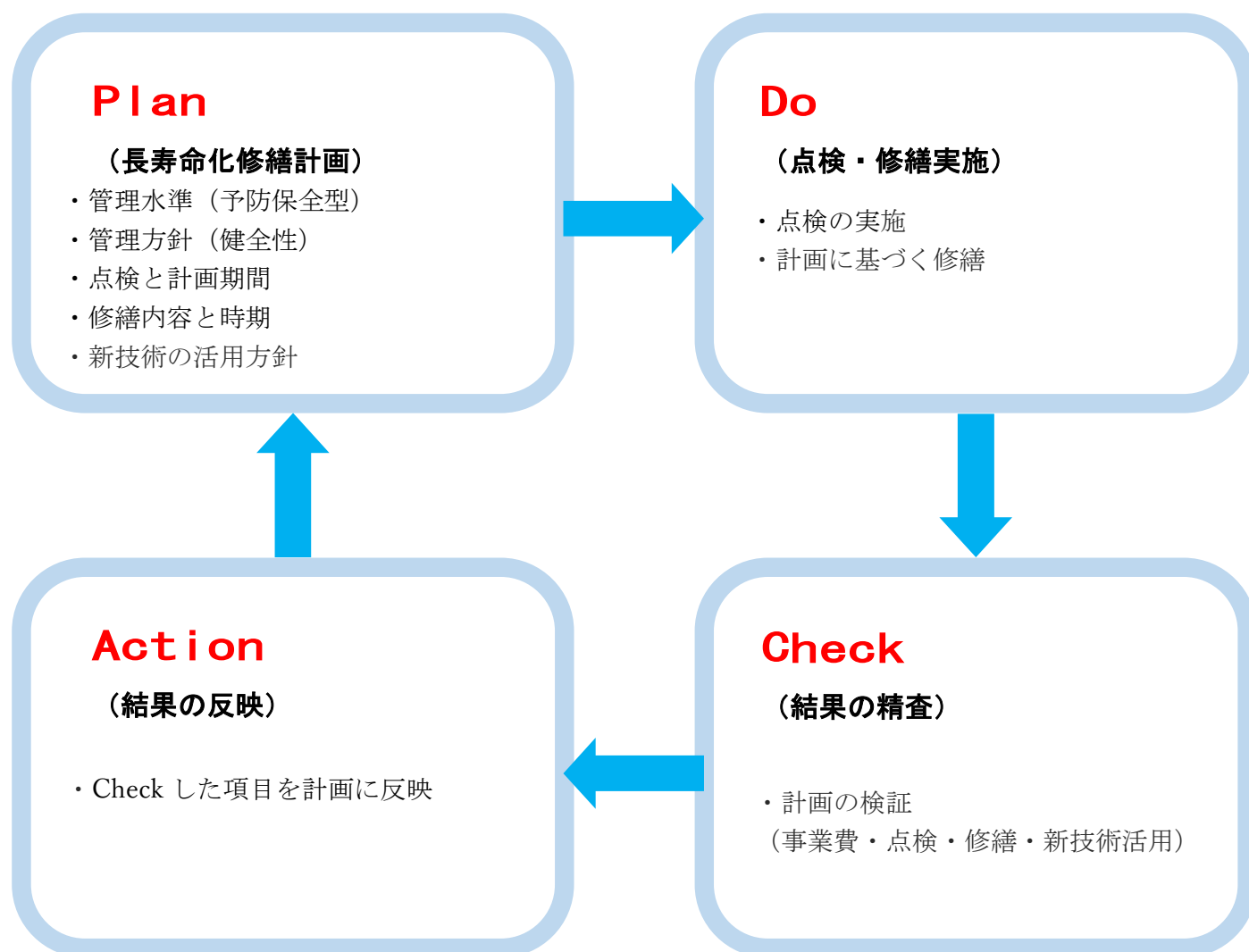


図5-1 PDCAサイクルの流れ

6. 点検・計画期間及び修繕内容・時期

1) 点検・計画期間

橋りょうの点検は「神奈川県市町村版定期点検要領【橋梁編】」に基づき、近接目視で必要に応じて触診や打音等の検査などにより5年に1回のサイクルで行います。全橋りょう208橋は令和5年度に2巡目点検が完了したことから、点検結果の評価を踏まえ計画を改定します。

点検結果における健全性Ⅲ（早期措置段階）橋りょう13橋、健全性Ⅱ（予防保全段階）橋りょう62橋のうち、点検後に修繕済み等の橋りょうが10橋であるため、修繕が必要な橋りょうは65橋（健全性Ⅲ（早期措置段階）7橋、健全性Ⅱ（予防保全段階）58橋）です。計画期間は令和7年度（2025年度）～令和11年度（2029年度）の5年間です。

なお、前河原橋は上記修繕が必要な橋りょうに含まれませんが、令和6年度の詳細調査の結果、健全性Ⅳ（緊急措置段階）のため通行止めとし、対応については検討中です。



写真6-1 橋りょう点検状況

2) 修繕内容・時期

個々の橋りょうの修繕内容と時期は、健全性及び重要度指標等を踏まえ【別紙1】のとおりです。ただし早期に対策が必要な場合は修繕時期を検討します。また「平塚市橋りょう耐震化計画（平成30年3月）」に基づく耐震化などとあわせて修繕することで、コスト削減が図れる場合は別途時期を検討します。

標準的な修繕事例を表6-1に示します。

表6-1 標準的な修繕の事例

名称	概要
 塗装塗替	鋼部材の劣化した塗膜や錆を除去し再塗装を行うものです。目的は、防食機能の維持と腐食の防止などです。
 ひび割れ注入	コンクリート部材のひび割れ箇所にエポキシ樹脂等を注入するものです。目的は構造物の強度回復、劣化の進行抑制などです。
 断面修復	コンクリート部材のはく離部分や、劣化箇所のはつり落とした部分など、コンクリート部材に生じている損傷箇所などを修復し元の断面形状に復元するものです。目的は構造物の強度回復や劣化の進行抑制などです。

7. 計画による効果

今後50年間に要する修繕費用について、予防保全型管理と事後保全型管理で比較した結果、約21億円（約30％）のコスト削減効果を見込んでいます。（予防保全型管理では約50億円となり、事後保全型管理では約71億円となります。）

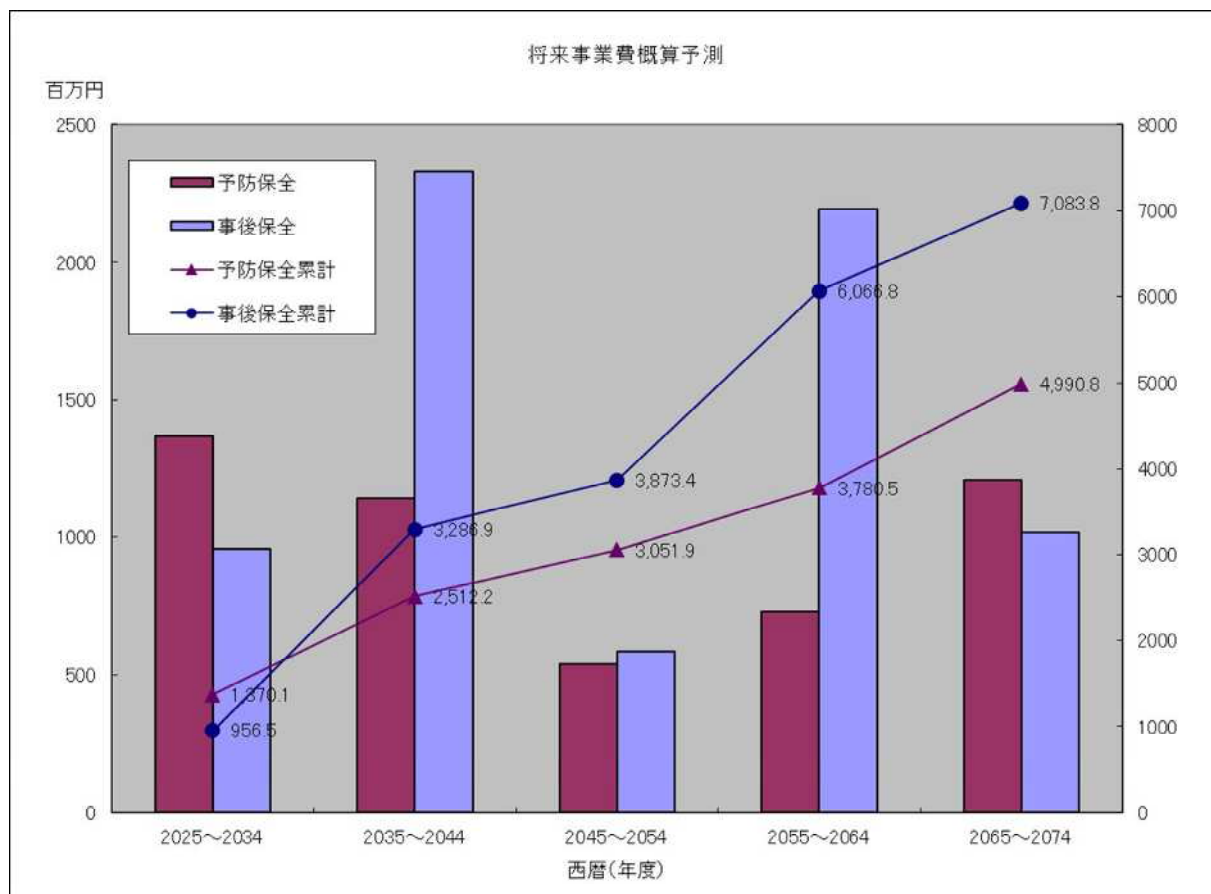


図 7-1 50 年間の維持管理・更新費の試算比較結果

※上記経費の算出については、計画策定時の試算です。今後の資材や人件費の高騰などの価格変動は見込んでいないため、増減の可能性があります。

8. 新技術等の活用方針と費用縮減の具体的な方針

橋りょうの修繕や点検では新技術等の活用を検討しコスト縮減や事業の効率化を図ります。令和7年度（2025年度）～令和11年度（2029年度）の5年間における方針は表8－1のとおりです。

表8－1 新技術等の活用方針と費用縮減に関する具体的な方針

項目	具体的な方針	短期的な数値目標	コスト縮減目標
修繕	修繕対象の65橋に対して、新工法や新材料などを加えた比較検討を実施し、最適な修繕工法を選定します。	修繕対象の6橋で新技術の活用を目指します。	約210万円のコスト縮減を目指します。
点検	コスト縮減や、点検の効率化を図るため、橋梁点検ロボットカメラ等の新技術の活用を検討します。	橋りょう点検車で点検を行う22橋のうち、健全性Ⅰの7橋で新技術の活用を目指します。	約73万円のコスト縮減を目指します。
集約化・撤去	利用状況がない又は限定的であり、点検結果がⅢ程度の橋りょうについて、集約化・撤去の検討を行います。	管理する208橋のうち、1橋程度の橋りょうについて、集約・撤去を検討します。	約111万円のコスト縮減を目指します。

9. 学識経験者等の意見聴取

関東学院大学 理工学部
 横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院

出雲 淳一教授
 勝地 弘 教授

※直近の点検結果は、令和5年度末時点のものです。
(前河原橋除く)

今後実施する橋りょうの修繕内容及び時期

NO.	構造物の諸元			直近の点検結果		次回 点検 年度	対策内容
	橋りょう名	橋長 (m)	竣工 年	点検 年度	健全性 (対策区分)		
1	桜畑陸橋	98.00	1982	2020	Ⅲ	2025	断面修復, ひび割れ注入, 剥落防止, 防食塗装, 伸縮装置取替
2	野原橋	18.10	1970	2019	Ⅲ	2024	ひび割れ補修, 断面修復, 伸縮装置補修
3	東八幡 1 号橋	4.36	1978	2022	Ⅲ	2027	ひび割れ補修
4	平塚大橋	165.43	1973	2022	Ⅱ	2027	塗装塗替え
5	新川橋	50.00	1972	2021	Ⅲ	2026	床版防水, ひび割れ注入, 断面修復, 塗装塗替, 当て板補強
6	上吉沢 3 号橋	20.60	1979	2022	Ⅲ	2027	塗装塗替, 当て板補強
7	飯島通学橋	57.00	1971	2023	Ⅲ	2028	塗装塗替, 当て板補強, 支承交換 (支承補修)
8	南金目 5 号橋	4.20	不明	2020	Ⅲ	2025	ひび割れ注入, 断面修復, 表面被覆
9	片岡橋	3.94	不明	2020	Ⅱ	2025	ひび割れ注入, 断面修復, 高欄・防護柵交換
10	岡崎架道橋	272.20	1999	2021	Ⅱ	2026	ひび割れ注入, 断面修復, 床版防水
11	東雲橋	68.30	2008	2020	Ⅱ	2025	塗装塗替
12	鷹匠橋	62.70	1975	2019	Ⅱ	2024	ひび割れ注入, 断面修復
13	上平塚架道橋	2.90	不明	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
14	撫子原架道橋	4.40	不明	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
15	城所架道橋	124.95	1977	2021	Ⅱ	2026	ひび割れ注入, 断面修復
16	東橋 (寺田縄)	52.10	1989	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
17	鳥井戸橋	3.90	1966	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
18	下花水橋	121.00	1989	2019	Ⅱ	2024	塗装塗替, 床版防水, ひび割れ注入, 断面修復
19	青井橋	44.10	1971	2023	Ⅱ	2028	塗装塗替, 床版防水, ひび割れ注入, 断面修復
20	玉川橋	85.00	2008	2020	Ⅱ	2025	塗装塗替
21	豊田 2 号橋	5.50	1977	2021	Ⅱ	2026	ひび割れ注入, 断面修復
22	ふじみ野架道橋	4.40	不明	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
23	大神橋	9.35	1959	2021	Ⅱ	2026	ひび割れ注入, 断面修復
24	二ツ橋	5.35	不明	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復, 床版防水
25	桜ヶ丘架道橋	10.60	2001	2021	Ⅱ	2026	ひび割れ注入, 断面修復

今後実施する橋りょうの修繕内容及び時期

NO.	構造物の諸元			直近の点検結果		次回 点検 年度	対策内容
	橋りょう名	橋長 (m)	竣工 年	点検 年度	健全性 (対策区分)		
26	観音橋（南金目）	56.00	1963	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
27	土井口橋	44.10	1975	2020	Ⅱ	2025	床版防水, ひび割れ注入, 断面修復
28	浜岳第2架道橋	14.50	1981	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
29	南豊田橋	29.20	1997	2020	Ⅱ	2025	床版防水, ひび割れ注入, 断面修復
30	四之宮14号橋	7.75	1972	2023	Ⅱ	2028	塗装塗替, ひび割れ注入, 断面修復
31	寺田縄架道橋	6.00	不明	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
32	寺分大橋	17.06	1973	2019	Ⅱ	2024	ひび割れ注入, 断面修復
33	向町橋	2.95	1970	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
34	台川原橋	4.70	不明	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
35	望星橋	7.80	不明	2020	Ⅱ	2025	ひび割れ注入, 断面修復
36	下之宮橋	51.50	1980	2020	Ⅱ	2025	床版防水, ひび割れ注入, 断面修復
37	寺田縄11号橋	3.40	不明	2020	Ⅱ	2025	ひび割れ注入, 断面修復
38	下川原橋	4.27	不明	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
39	田村14号橋	3.19	不明	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
40	豊田13号橋	2.50	不明	2020	Ⅱ	2025	ひび割れ注入, 断面修復
41	岡崎24号橋	11.90	不明	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
42	四之宮橋	7.30	1980	2020	Ⅱ	2025	ひび割れ注入, 断面修復
43	大正橋	6.80	1986	2020	Ⅱ	2025	床版防水, ひび割れ注入, 断面修復
44	天神橋	5.80	不明	2020	Ⅱ	2025	ひび割れ注入, 断面修復
45	土屋窪橋	16.33	1975	2019	Ⅱ	2024	ひび割れ注入, 断面修復
46	宮下橋2	11.00	1972	2019	Ⅱ	2024	塗装塗替
47	土屋18号橋	5.65	不明	2020	Ⅱ	2025	ひび割れ注入, 断面修復
48	豊田4号橋	4.33	不明	2020	Ⅱ	2025	ひび割れ注入, 断面修復
49	鹿見堂橋	6.30	1981	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
50	三笠橋	7.20	1979	2020	Ⅱ	2025	ひび割れ注入, 断面修復

今後実施する橋りょうの修繕内容及び時期

NO.	構造物の諸元			直近の点検結果		次回 点検 年度	対策内容
	橋りょう名	橋長 (m)	竣工 年	点検 年度	健全性 (対策区分)		
51	下島 4 号橋	3. 10	不明	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
52	霞橋人道橋	60. 00	1990	2022	Ⅱ	2027	伸縮装置交換
53	下河原橋	14. 60	不明	2023	Ⅱ	2028	塗装塗替
54	畠田橋	5. 80	不明	2020	Ⅱ	2025	ひび割れ注入, 断面修復
55	大神 4 号橋	3. 40	不明	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
56	大神 5 号橋	3. 40	不明	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
57	大島 3 号橋	5. 62	不明	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
58	公所 1 号橋	3. 50	不明	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
59	久保橋	3. 50	1973	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
60	たけ橋	5. 78	不明	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
61	第二大町橋	14. 46	不明	2023	Ⅱ	2028	塗装塗替
62	寺前橋	5. 80	1979	2023	Ⅱ	2028	ひび割れ注入, 断面修復
63	東八幡 2 号橋	4. 36	1978	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
64	東八幡 3 号橋	4. 36	1978	2022	Ⅱ	2027	ひび割れ注入, 断面修復
65	車橋第 2 歩道橋	13. 34	1984	2022	Ⅱ	2027	塗装塗替
66	水神橋	60. 80	1975	2019	Ⅲ	2024	2019年度～2021年度修繕済み
67	北野橋	18. 70	1959	2023	I	2028	
68	観音橋（土屋）	15. 40	1973	2023	I	2028	
69	霞橋	60. 00	1967	2023	I	2028	
70	大縄橋	52. 10	1974	2023	I	2028	
71	馬入本町架道橋	22. 99	1970	2019	I	2024	
72	新白髭橋	47. 70	1999	2023	I	2028	
73	東海架道橋	30. 85	1965	2020	I	2025	
74	中原橋	50. 55	1971	2020	I	2025	
75	立堀橋	50. 80	1971	2023	I	2028	

今後実施する橋りょうの修繕内容及び時期

NO.	構造物の諸元			直近の点検結果		次回 点検 年度	対策内容
	橋りょう名	橋長 (m)	竣工 年	点検 年度	健全性 (対策区分)		
76	美里橋	44.70	1974	2023	Ⅱ	2026	追跡調査予定
77	碁打橋	15.60	1975	2019	I	2024	
78	滝沢橋	17.36	1973	2019	I	2024	
79	神明橋	17.00	2024	-	-	2025	河川改修のため架け替えており、点検は未実施
80	一本橋	48.00	1999	2023	I	2028	
81	宮下橋 1	43.20	2000	2019	I	2024	
82	舟橋	43.40	2000	2019	I	2024	
83	座禅川橋	17.68	2013	2019	I	2024	
84	宮下橋 3	12.20	2013	2019	I	2024	
85	おざき橋	6.70	不明	2019	I	2024	
86	鷺坂橋	5.54	不明	2019	I	2024	
87	どうじま橋	7.60	不明	2019	I	2024	
88	岡崎 2 1 号橋	4.10	不明	2019	I	2024	
89	向田橋	11.40	1997	2019	I	2024	
90	吉際橋	10.40	1975	2019	I	2024	
91	大神 2 2 号橋	10.00	不明	2019	I	2024	
92	城所 1 号橋	10.00	1970	2019	I	2024	
93	四之宮 1 1 号橋	9.83	不明	2019	I	2024	
94	一町地橋	9.17	不明	2019	I	2024	
95	久橋	8.40	不明	2019	I	2024	
96	真土 2 号橋	7.25	不明	2019	I	2024	
97	西棲橋	7.34	1985	2019	I	2024	
98	西海地橋	6.30	2017	2023	I	2028	
99	しろした橋	6.30	2015	2023	I	2028	
100	門前橋	15.44	1975	2020	Ⅱ	2025	2022年度修繕済み

今後実施する橋りょうの修繕内容及び時期

No.	構造物の諸元			直近の点検結果		次回 点検 年度	対策内容
	橋りょう名	橋長 (m)	竣工 年	点検 年度	健全性 (対策区分)		
101	堀切橋	15.90	1983	2020	I	2025	
102	色氏橋	51.55	1983	2020	I	2025	
103	東橋（岡崎）	19.80	1992	2020	I	2025	
104	寺田縄15号橋	4.73	不明	2020	I	2025	
105	東八幡7号橋	3.90	不明	2020	I	2025	
106	孤島橋	3.70	不明	2020	I	2025	
107	下庭橋	4.00	不明	2020	I	2025	
108	南金目20号橋	3.14	不明	2020	I	2025	
109	豊田11号橋	2.90	不明	2020	I	2025	
110	南金目8号橋	2.90	不明	2020	I	2025	
111	広川6号橋	2.40	不明	2020	I	2025	
112	豊田9号橋	2.20	不明	2020	I	2025	
113	横内8号橋	2.00	不明	2021	I	2026	
114	小鍋島2号橋	2.30	不明	2021	I	2026	
115	四之宮3号橋	2.20	不明	2021	I	2026	
116	田村11号橋	2.32	不明	2021	I	2026	
117	寺田縄16号橋	2.75	不明	2021	I	2026	
118	中庭橋	2.30	不明	2021	I	2026	
119	広川3号橋	2.58	不明	2021	I	2026	
120	纏2号橋	2.20	不明	2021	I	2026	
121	豊田10号橋	2.50	不明	2021	I	2026	
122	美津橋	13.37	1974	2021	I	2026	
123	三七起橋	7.36	1975	2022	I	2027	
124	車橋	13.34	1959	2022	Ⅲ	2027	2022年度修繕済み
125	万年橋	12.85	1976	2021	I	2026	

今後実施する橋りょうの修繕内容及び時期

No.	構造物の諸元			直近の点検結果		次回 点検 年度	対策内容
	橋りょう名	橋長 (m)	竣工 年	点検 年度	健全性 (対策区分)		
126	富士見橋	7.95	1977	2021	I	2026	
127	昭栄橋	6.40	1969	2021	I	2026	
128	新土井口橋	13.55	1968	2022	Ⅲ	2027	2022年度修繕済み
129	蔵之前橋	13.35	1978	2021	I	2026	
130	河内橋	12.84	1977	2021	I	2026	
131	うまはし	12.62	1988	2021	I	2026	
132	大橋	12.55	1968	2022	Ⅲ	2027	2022年度修繕済み
133	竹之内橋	12.54	1980	2021	I	2026	
134	片岡4号橋	2.17	不明	2021	I	2026	
135	岡崎19号橋	2.00	不明	2021	I	2026	
136	横内3号橋	2.83	不明	2021	Ⅱ	2026	2023年度修繕済み
137	横内4号橋	3.00	不明	2021	I	2026	
138	横内11号橋	2.97	不明	2021	I	2026	
139	大神1号橋	4.24	不明	2021	I	2026	
140	岡崎12号橋	4.90	不明	2023	I	2028	
141	岡崎23号橋	2.43	不明	2022	I	2027	
142	鎌倉橋	11.40	1987	2022	I	2027	
143	神戸橋	4.60	1979	2022	I	2027	
144	真田1号橋	3.50	不明	2022	I	2027	
145	北金目6号橋	2.03	不明	2022	I	2027	
146	北金目7号橋	3.04	不明	2022	I	2027	
147	大神第1歩道橋	10.95	1984	2021	I	2026	
148	大神第2歩道橋	10.95	1984	2021	I	2026	
149	車橋第1歩道橋	13.34	1984	2022	Ⅲ	2027	2022年度修繕済み
150	八重咲町1号橋	11.08	1964	2023	I	2028	

今後実施する橋りょうの修繕内容及び時期

No.	構造物の諸元			直近の点検結果		次回 点検 年度	対策内容
	橋りょう名	橋長 (m)	竣工 年	点検 年度	健全性 (対策区分)		
151	紅谷町1号橋	11.13	1964	2023	I	2028	
152	平塚架道橋	16.36	1978	2023	I	2028	
153	南金目12号橋	4.37	不明	2021	I	2026	
154	南金目14号橋	2.50	不明	2021	I	2026	
155	南金目18号橋	2.55	不明	2021	I	2026	
156	南金目19号橋	8.80	不明	2021	I	2026	
157	白髭人道橋	44.00	2000	2022	I	2027	
158	広川第1架道橋	26.90	1968	2021	I	2026	
159	広川第2架道橋	25.90	1968	2021	I	2026	
160	小嶺橋	18.00	1984	2022	I	2027	
161	岡崎大橋	51.10	1994	2023	I	2028	
162	下河原橋	14.70	1981	2022	I	2027	
163	向坂橋	11.64	1985	2023	I	2028	
164	簀子橋	4.61	不明	2023	I	2028	
165	前橋	11.34	1972	2023	I	2028	
166	中入橋	10.46	1993	2022	I	2027	
167	山下1号橋	10.40	不明	2022	I	2027	
168	下島6号橋	3.78	不明	2023	I	2028	
169	田村1号橋	4.15	不明	2023	I	2028	
170	田村2号橋	2.60	不明	2023	I	2028	
171	田村7号橋	5.50	不明	2023	I	2028	
172	田村10号橋	4.14	不明	2023	I	2028	
173	土ノ入橋	4.00	不明	2023	I	2028	
174	寺田縄5号橋	3.20	不明	2023	I	2028	
175	豊田3号橋	3.41	不明	2023	I	2028	

今後実施する橋りょうの修繕内容及び時期

NO.	構造物の諸元			直近の点検結果		次回 点検 年度	対策内容
	橋りょう名	橋長 (m)	竣工 年	点検 年度	健全性 (対策区分)		
176	中里橋	2.86	1994	2023	I	2028	
177	東八幡4号橋	4.71	1978	2022	I	2027	
178	長持3号橋	2.70	不明	2022	I	2027	
179	弁天橋	4.52	不明	2022	I	2027	
180	南金目4号橋	2.66	不明	2023	I	2028	
181	南金目9号橋	3.00	不明	2023	I	2028	
182	南金目17号橋	3.10	不明	2023	I	2028	
183	片岡5号橋	2.10	不明	2022	I	2027	
184	四之宮4号橋	2.30	1977	2022	I	2027	
185	四之宮6号橋	2.20	不明	2022	I	2027	
186	下島7号橋	3.40	不明	2022	II	2027	2023年度修繕済み
187	寺田縄13号橋	2.00	不明	2022	I	2027	
188	前河原橋	56.14	2007	2024	IV	2027	2022年度の点検では健全性III判定でしたが、2024年度の詳細調査では腐食状況から健全性IV判定のため通行止めとし、対応については検討中
189	南金目11号橋	2.39	不明	2023	I	2028	
190	南金目15号橋	4.85	不明	2023	I	2028	
191	南金目16号橋	3.37	1991	2023	I	2028	
192	南金目21号橋	2.70	不明	2023	I	2028	
193	下田橋	6.40	2010	2021	I	2026	
194	三七起橋人道橋	7.80	2011	2022	I	2027	
195	早田中橋	2.90	不明	2021	I	2026	
196	黒部丘架道橋	15.90	不明	2023	I	2028	
197	紅谷町架道橋	10.60	不明	2023	I	2028	
198	土屋19号橋	10.00	不明	2023	I	2028	
199	新大畑橋	63.30	2001	2023	I	2028	
200	金目通学橋	55.50	1971	2023	I	2028	

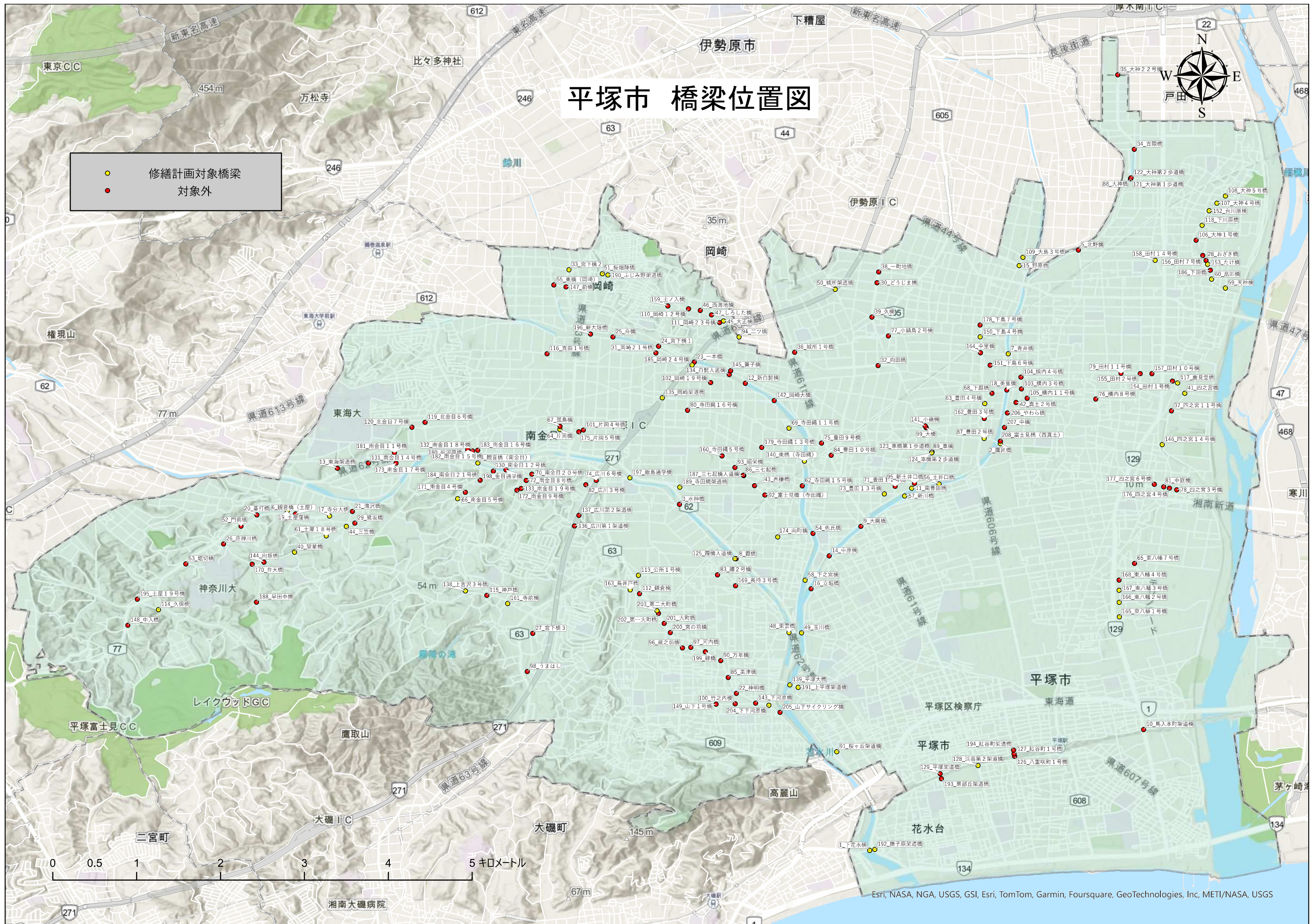
今後実施する橋りょうの修繕内容及び時期

NO.	構造物の諸元			直近の点検結果		次回 点検 年度	対策内容
	橋りょう名	橋長 (m)	竣工 年	点検 年度	健全性 (対策区分)		
201	緑橋	15.63	不明	2023	I	2028	
202	宮の前橋	14.25	不明	2023	I	2028	
203	大町橋	12.75	不明	2023	I	2028	
204	第一大町橋	14.46	不明	2023	I	2028	
205	山下サイクリング 橋	15.00	不明	2023	I	2028	
206	やわら橋	8.95	不明	2023	I	2028	
207	中橋	12.48	不明	2023	I	2028	
208	富士見橋	10.40	不明	2023	I	2028	

※補修設計等により対策の内容が変更することもあります。

※定期点検や日常パトロール及び緊急点検などの結果により、対策時期を変更することもあります。

※直近の点検結果は、令和5年度末時点のものです。（前河原橋は除く）



平塚市橋りょう長寿命化修繕計画

（橋りょう個別施設計画）

令和 2 年（2020 年）3 月策定

令和 7 年（2025 年）3 月改定

問い合わせ先： 平塚市 土木部 道路整備課

住 所： 神奈川県平塚市浅間町 9 番 1 号

電 話： 0 4 6 3 - 2 3 - 1 1 1 1 （代表）